

便利なショートカットキー一覧



ショートカットキーとは？

パソコンでの作業効率を格段にアップさせるキーボードを活用しての操作です。

ショートカットキーを使うと、普段マウスを使用しなければならない操作も、キーボードだけで完結できるようになります。

時間効率が数倍にUPするので、是非ショートカットキーを使いこなしましょう！

1. コピー

選択した箇所をコピーすることができます。

(選択された箇所は色が付きます)

※選択の仕方…選択したい箇所の最初にカーソル（文字を打つ時に出てくる縦棒）を合わせ、左クリックをした状態で選択したい箇所の終わりまでカーソルを移動させます。

<マウスを使用する場合>

①コピーしたい箇所を選択しマウスを右クリックします。

この0カリキュラムは「自動販売機ビジネスに取り組む前の準備」を行うために用意しました。

例えば、インターネットビジネスを初心者の方にとって、必須のマニュアル

また、インターネットビジネスは経験者の方にとって、ビジネスに取り組んだ事がない「初心者」の方にとってもなくてはならないマニュアルです。



②出てきた項目の中から[コピー]を左クリックします。

これでコピーは完了です。

この0カリキュラムは「自動販売機ビジネスに取り組む前の準備」を行うために用意しました。

例えば、インターネットビジネスを全く初心者の方にとって、必須のマニュアル

また、インターネットビジネスは経験豊富なビジネスに取り組んだ事がない「初心者」の方にとってもなくてはならないマニュアルです。



<ショートカットキーを使用する場合>

Windows : **ctrl** + **C**

Mac : **command** + **C**

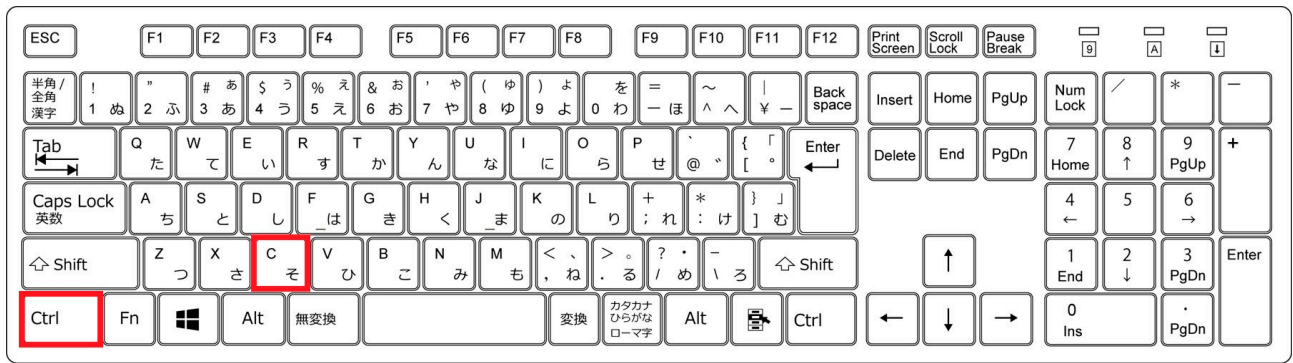
■Windowsの方

①コピーしたい箇所を選択します。

この0カリキュラムは「自動販売機ビジネスに取り組む前の準備」を行うために用意しました。

例えば、インターネットビジネスを全くやった事がない初心者の方にとって、必須のマニュアルになります。

②キーボードの**[ctrl]**を押しながら**[C]**を押します。
特に表示は出ないですが、これでコピーは完了です。



※実は先ほどのマウス操作での画面にも、表示が出ています。これをショートカットキーと言います。



■Macの方

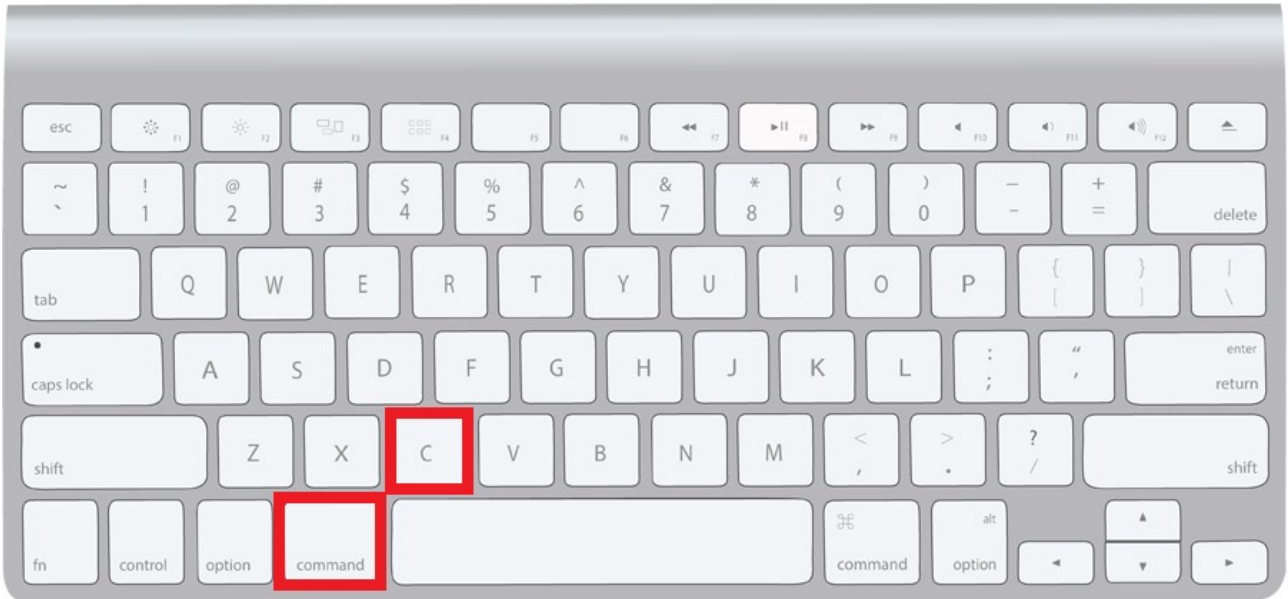
①コピーしたい箇所を選択します。

この0カリキュラムは「自動販売機ビジネスに取り組む前の準備」を行うために用意しました。

例えば、インターネットビジネスを全くやった事がない初心者の方にとって、必須のマニュアルになります。

②Macの場合は、[ctrl]キーではなく[command]キーになります。

コピーをする場合は、同じように[command]を押しながら[C]を押します。これでコピーは完了です。



「コピー」の解説動画はこちら



クリックして動画を観る

2. ペースト（貼り付け）

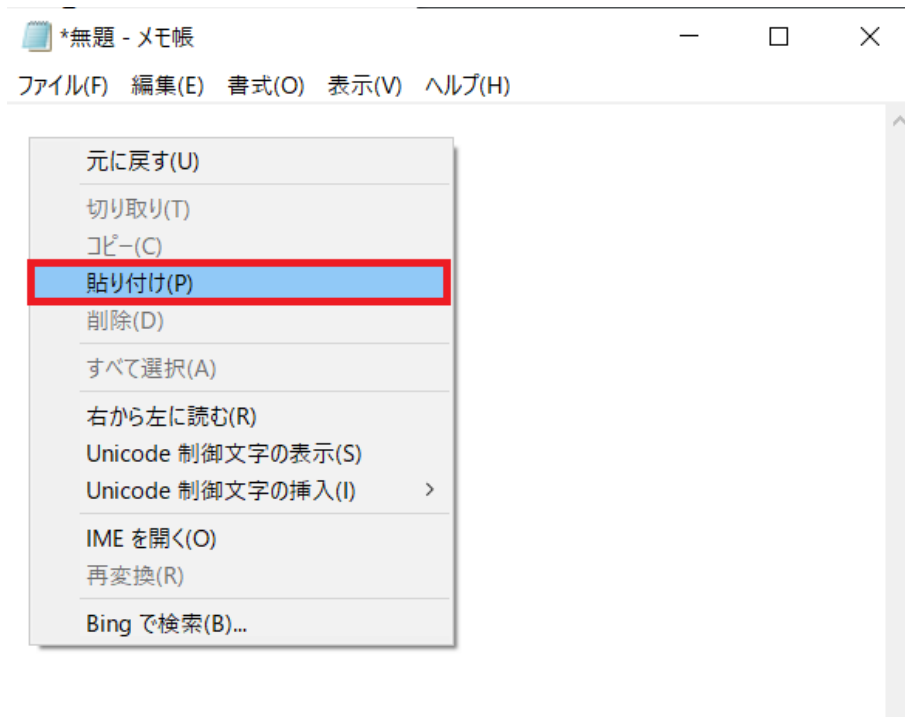
コピーした文字や図形を貼り付けることができます。

＜マウスを使用する場合＞

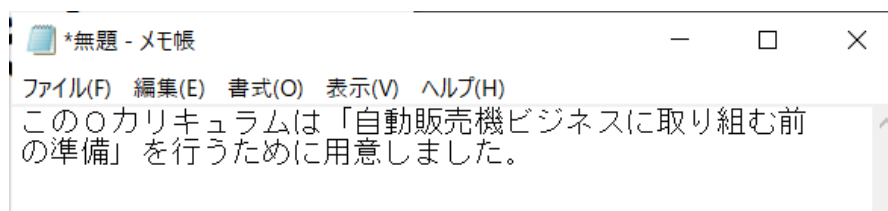
- ①コピーした箇所を貼り付けたい場所で、左クリックをしてカーソルを置きます。
- ②右クリックをすると、各項目が表示されます。



③出てきた項目の中から[貼り付け]を左クリックします。



④コピーした文章が貼り付けられました。



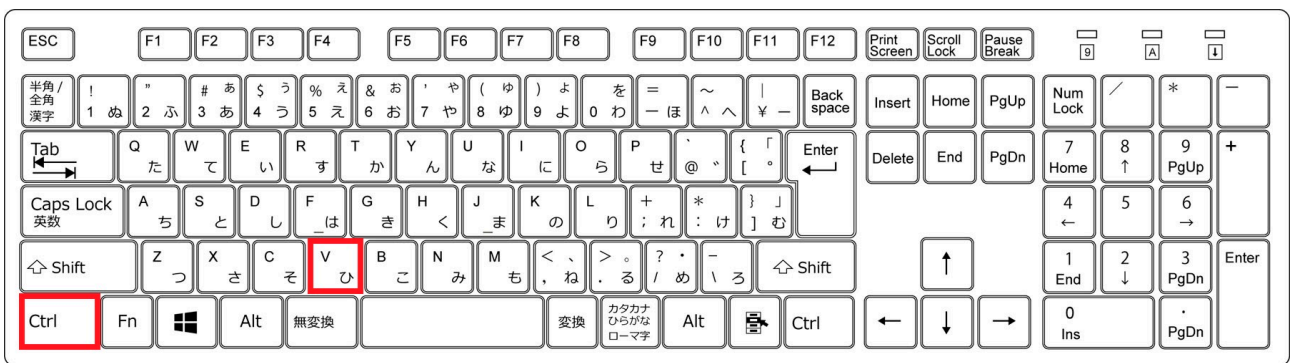
<ショートカットキーを使用する場合>

Windows : **ctrl** + **V**

Mac : **command** + **V**

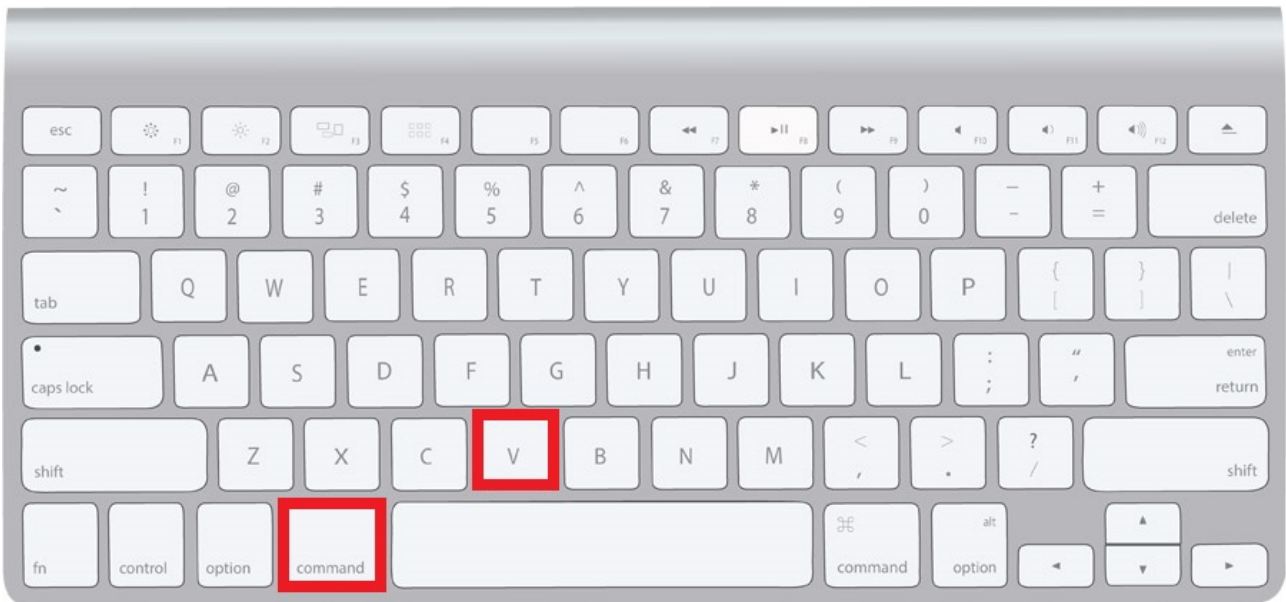
■Windowsの方

- ①コピーした箇所を貼り付けたい場所で、左クリックをしてカーソルを置きます。
- ②キーボードの[ctrl]を押しながら[V]を押すと、コピーした箇所が貼り付けられます。



■Macの方

- ①コピーした箇所を貼り付けたい場所で、左クリックをしてカーソルを置きます。
- ②キーボードの[command]を押しながら[V]を押すと、コピーした箇所が貼り付けられます。



1と2で紹介しました、コピー&ペーストはとてもよく使う動作なので、セットで覚えておくと良いで

「ペースト」の解説動画はこちら



クリックして動画を観る

3. 全選択

表示中のページや文章、ファイルの項目などを全て選択することができます。

(選択対象箇所には色が付きます)

量の多いページ全体のコピーをする際にはとても便利です。

<マウスを使用する場合>

①ページの一番上位箇所で左クリックをし、クリックした状態でそのページの一番下までカーソルを移動させます。

はじめに

『JBP』のご購入

誠にありがとうございます!

この0カリキュラムは「自動販売機ビジネスに取り組む前の準備」を行うために用意しました。

例えば、インターネットビジネスを全くやった事がない初心者の方にとって、必須のマニュアルになります。

また、インターネットビジネスは経験があるが、情報発信ビジネスに取り組んだ事がない「自動販売機ビジネスの初

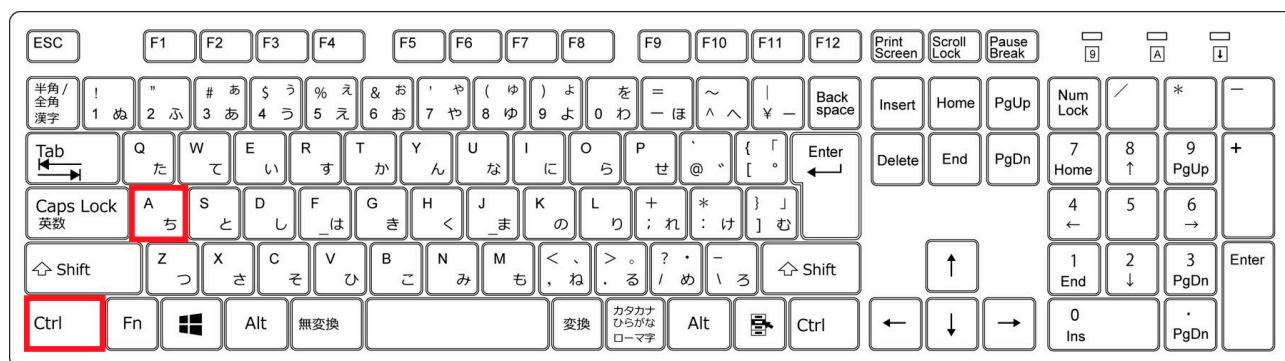
<ショートカットキーを使用する場合>

Windows : **ctrl** + **A**

Mac : **command** + **A**

■Windowsの方

①選択したいページを開き、キーボードの[ctrl]を押しながら[A]を押すと、ページ全体が選択されます。



■Macの方

①選択したいページを開き、キーボードの[command]を押しながら[A]を押すと、ページ全体が選択されます。



「全選択」の解説動画はこちら



クリックして動画を観る

4. カット（切り取り）

選択した箇所を切り取ることができます。

カットを実行するとその箇所は消えてしまいますが、同時にコピーもされているのでデリート（削除）とは違います。

デリート→完全に削除

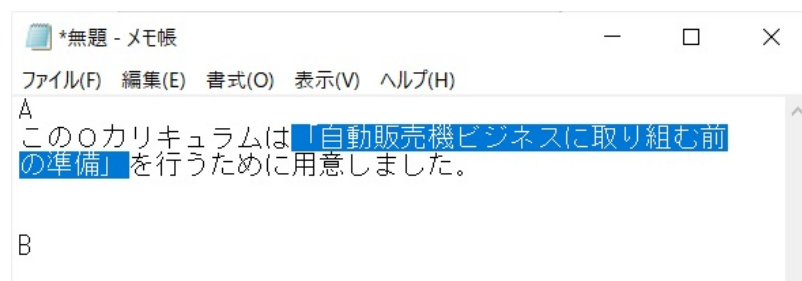
カット→コピーしてから削除

という事です。

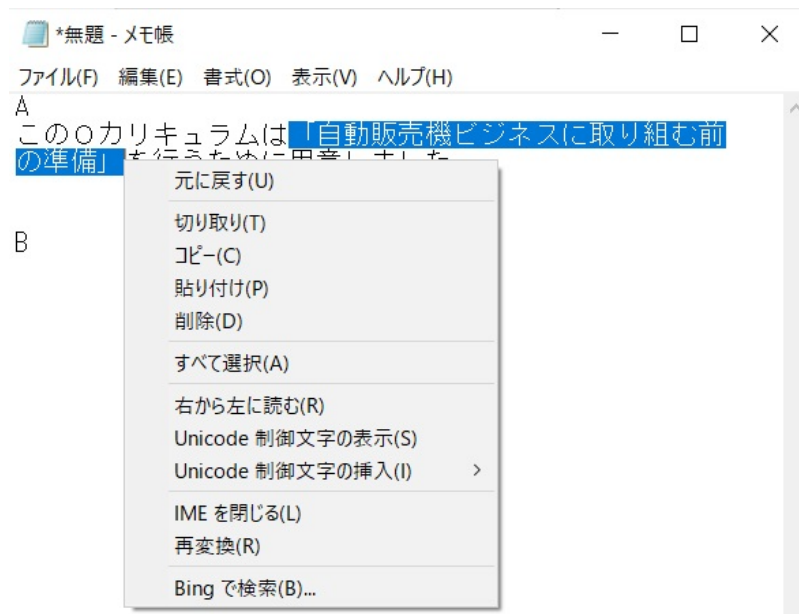
主に、文字や図形の「場所を移動したい時」に使用します。

<マウスを使用する場合>

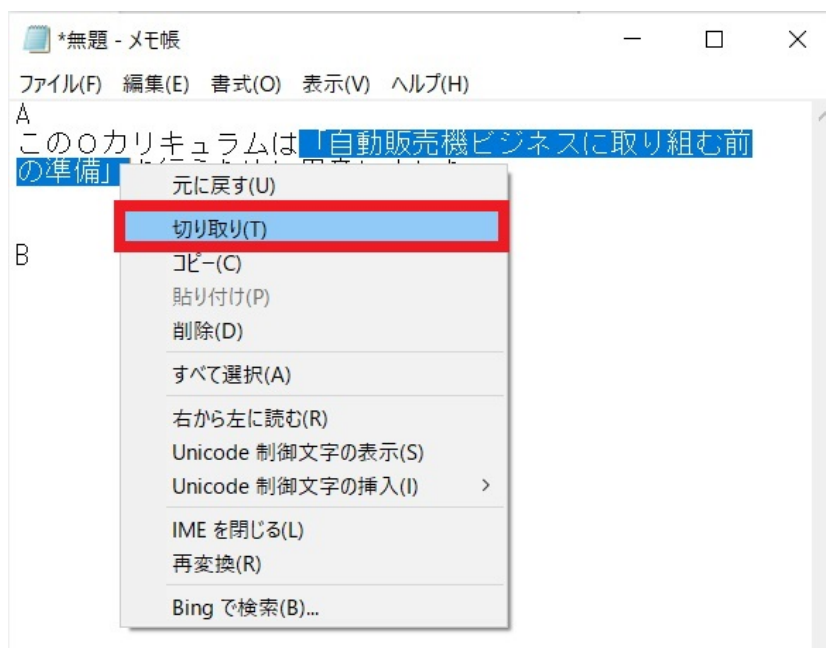
①カットしたい箇所を選択します。



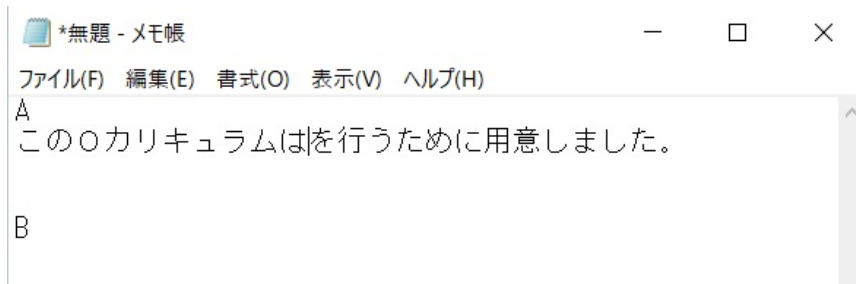
②選択したら、その場で右クリックをします。
下記画像のような項目が出てきます。



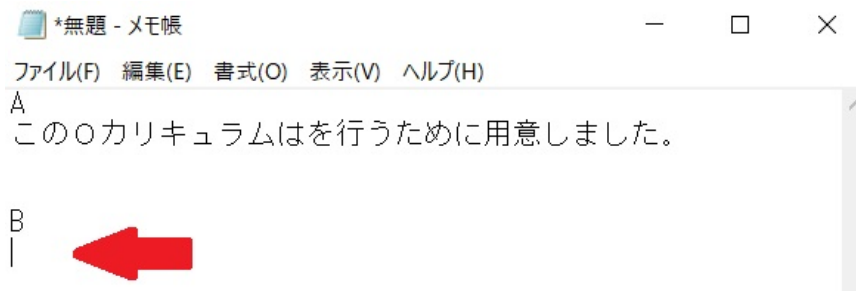
③その中から[切り取り]を左クリックします。



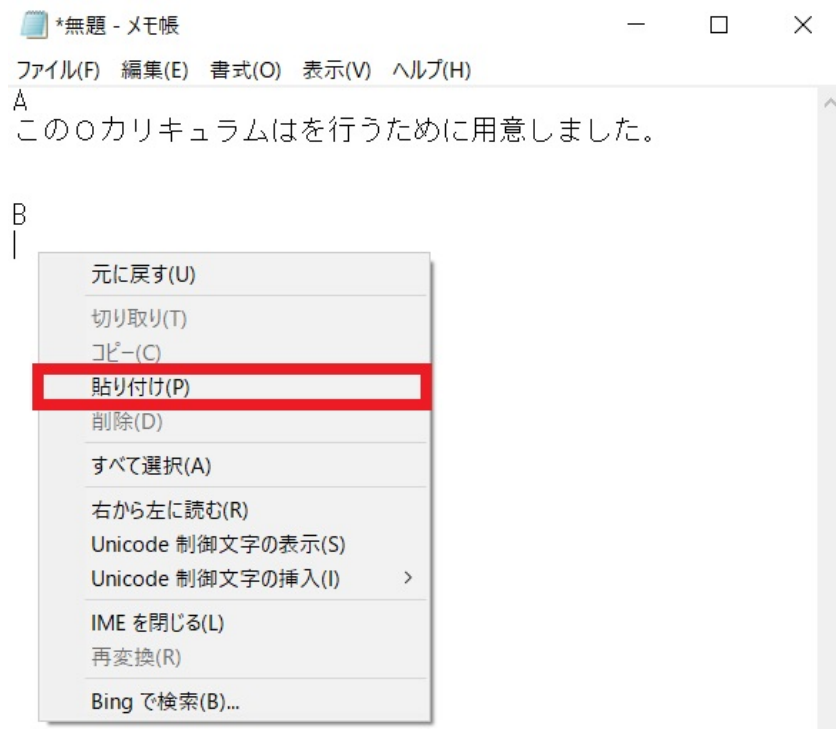
④[切り取り]を実行しました。
選択した箇所はその場からなくなりましたね。



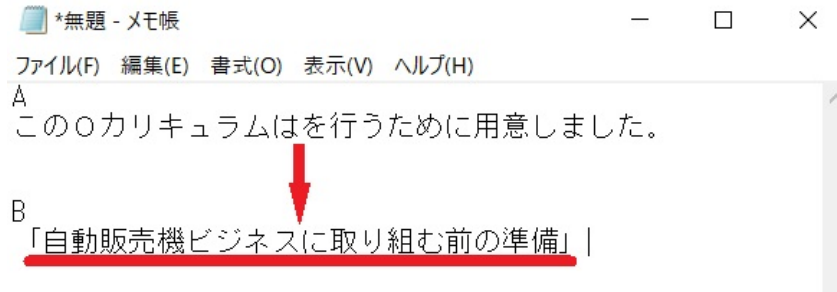
⑤③で切り取りした文章を貼り付けたい場所に、カーソルを置きます。（貼り付けたい場所で左クリック）



⑥カーソルを置いたら、その場で右クリックをし、出てきた項目の中から[貼り付け]を左クリックします。



⑦先ほどAで切り取った文章を、Bに貼り付けることができました。



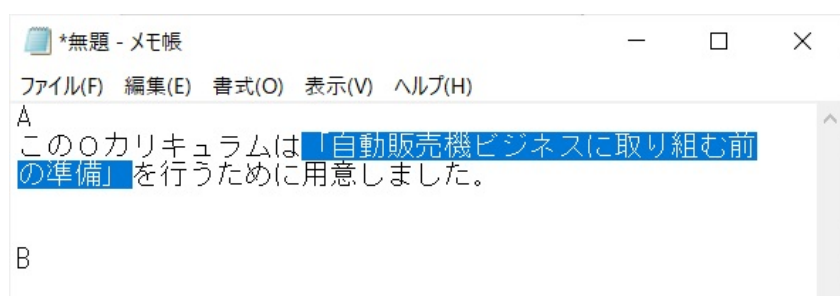
<ショートカットキーを使用する場合>

Windows : **ctrl + X**

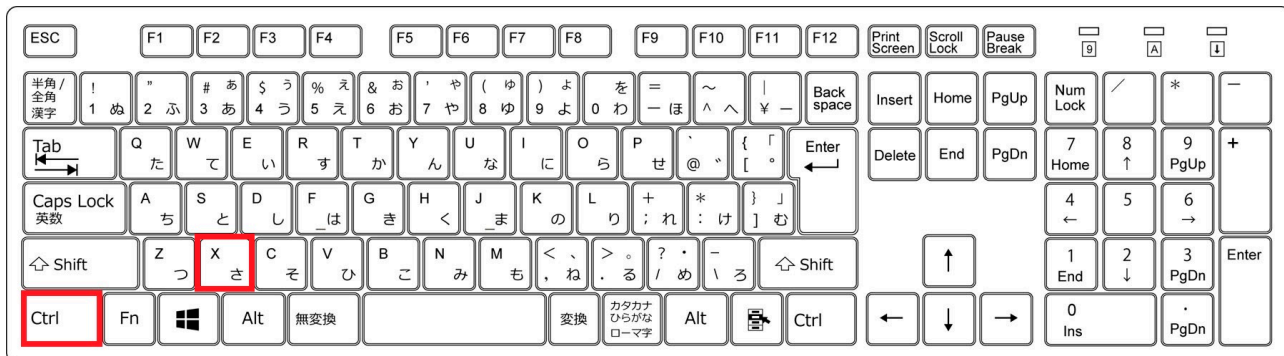
Mac : **command + X**

■Windowsの方

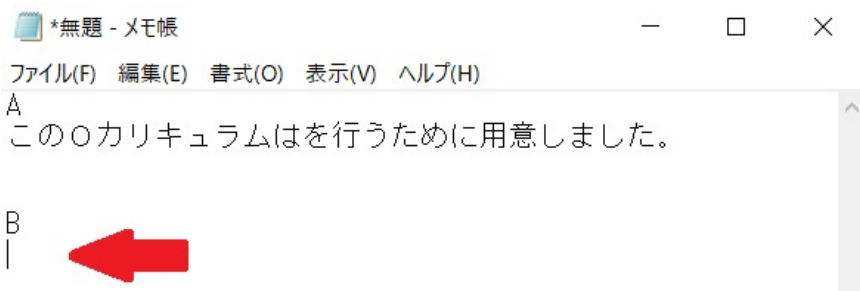
①カットしたい箇所を選択します。



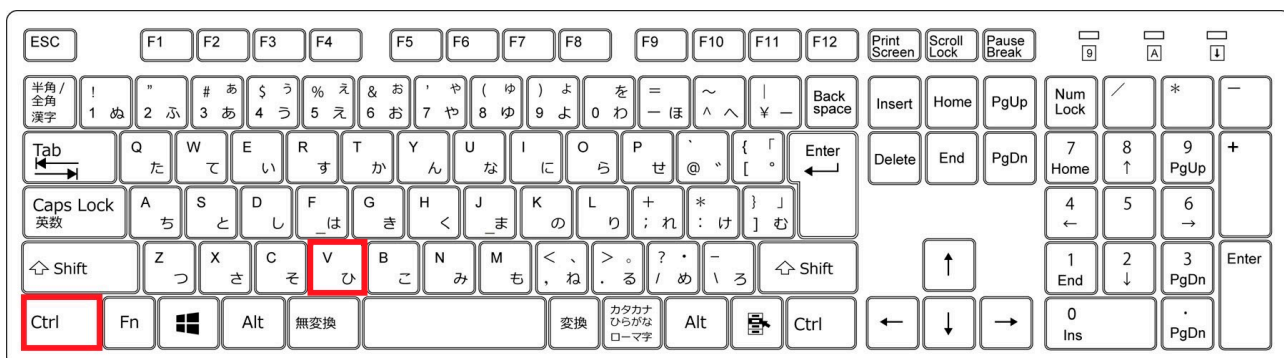
②その場でキーボードの[ctrl]を押しながら[X]を押すと、選択した箇所が切り取りされます。

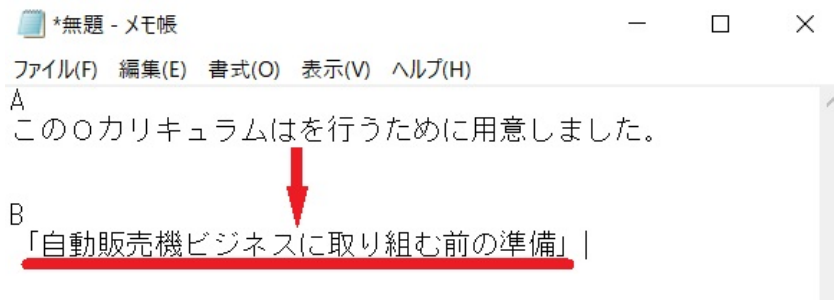


③②で切り取りした文章を貼り付けたい場所に、カーソルを置きます。（貼り付けたい場所で左クリック）



④そのままキーボードの[ctrl]を押しながら[V]を押すと、切り取った文章を貼り付けることができます。

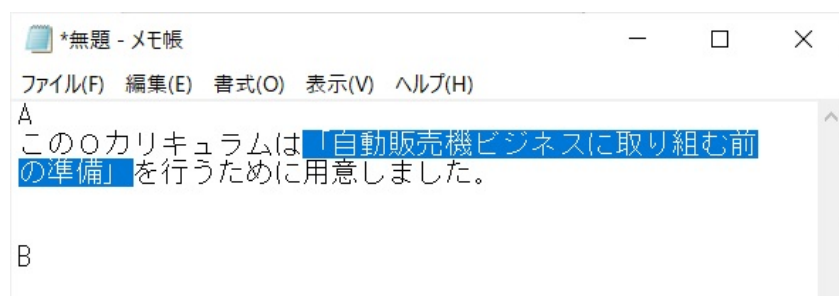




※**[貼り付け]**の詳細は、この「4. カット」の前の「3. 貼り付け」を参考にしてください。

■Macの方

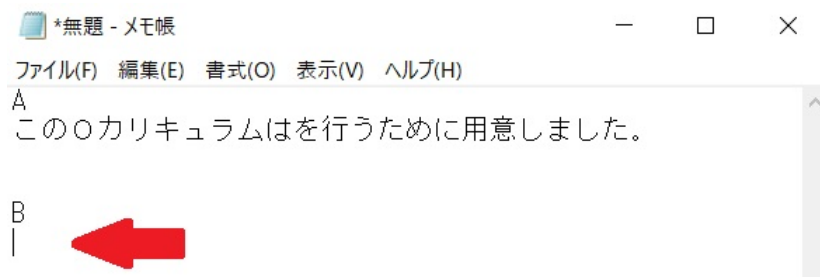
①カットしたい箇所を選択します。



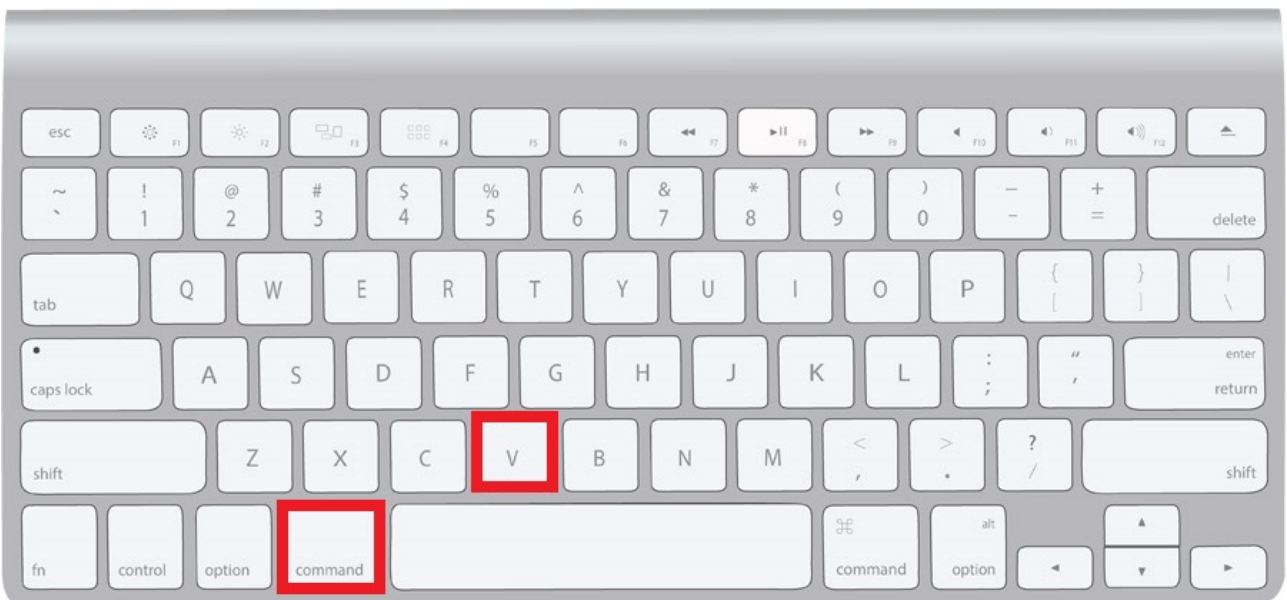
②その場でキーボードの**[command]**を押しながら**[X]**を押すと、選択した箇所が切り取りされます。

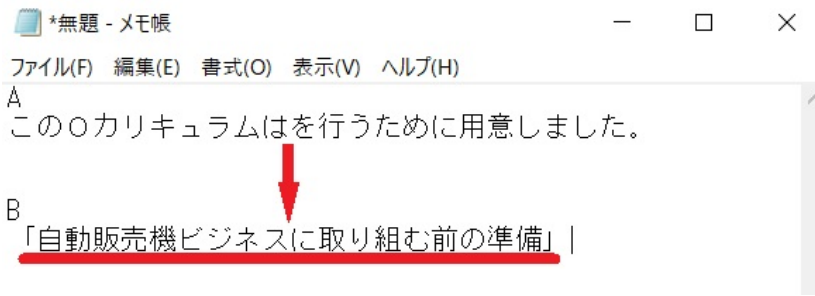


③②で切り取りした文章を貼り付けたい場所に、カーソルを置きます。（貼り付けたい場所で左クリック）



④そのままキーボードの[command]を押しながら[V]を押すと、切り取った文章を貼り付けることができます。





※**[貼り付け]**の詳細は、この「4. カット」の前の「3. 貼り付け」を参考にしてください。

カット+ペーストで使用する機会も多くありますので、こちらもセットで覚えておくと良いと思います。

「カット」の解説動画はこちら



クリックして動画を観る

5. スクリーンショット

表示されている画面の撮影をすることができます。
略して「スクショ」とも言われています。

※「5. スクリーンショット」は、マウスでの操作がありませんので、ショートカットキーでの使い方のみ説明していきます。

<ショートカットキーを使用する場合>

Windows : **PrintScreen** または **prtsc** (画面全体を撮影)

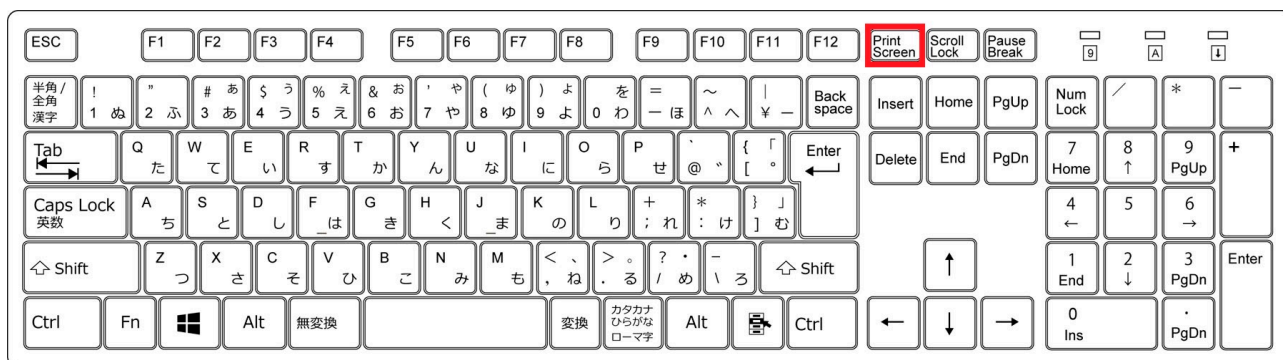
Windowsボタン + Shift + S (画面の一部を撮影)

Mac : **shift + command + 3** (画面全体を撮影)

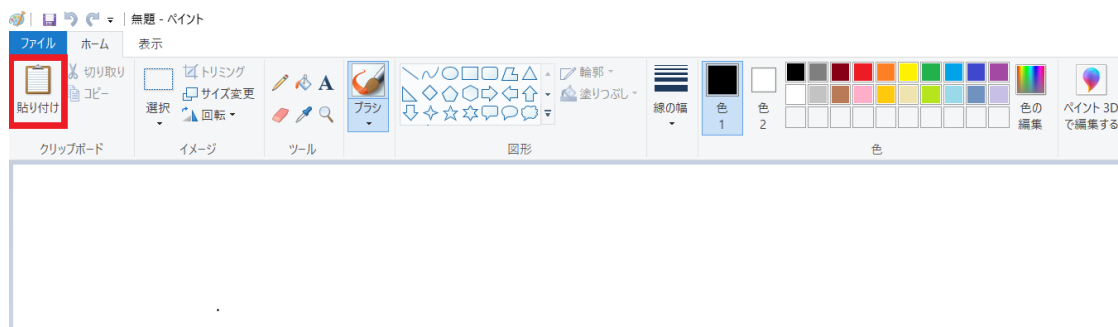
shift + command + 4 (画面の一部を撮影)

■Windowsの方（画面全体の撮影をする場合）

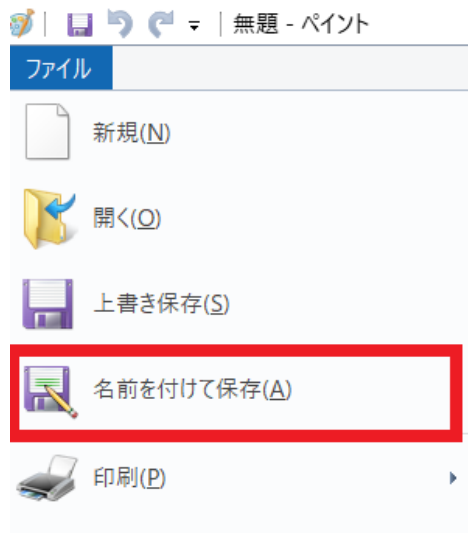
①撮影したい画面を表示し、キーボードの[PrintScreen]または[prtsc]を押します。これで今見えている画面全体の撮影ができました。



②画像として保存したい場合は、まず[ペイント]を開き、[貼り付け]をクリックします。

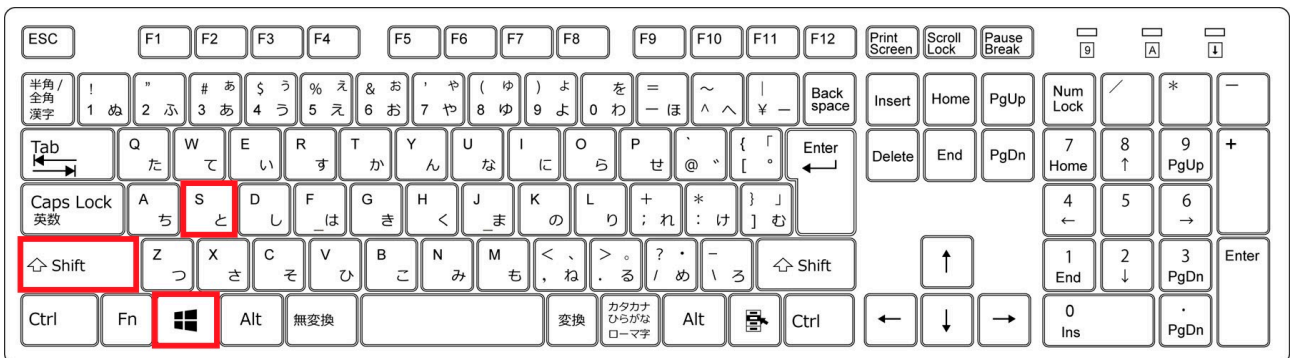


③左上の[ファイル]をクリックし、その中の[名前を付けて保存]から好きなところに画像を保存することができます。



■Windowsの方（画面一部を撮影をする場合）

①撮影したい画面を表示し、キーボードの[Windowsボタン]を押しながら[Shift]と[S]を押します。



②スクリーンショットの取り込みたい範囲の選択をします。十字架のカーソル（+）をドラッグ（左クリックをしながらカーソルを移動）して範囲を選択してみましょう。
※この画像では、[『JBP』のご購入誠にありがとうございます!]の部分を選択しています。

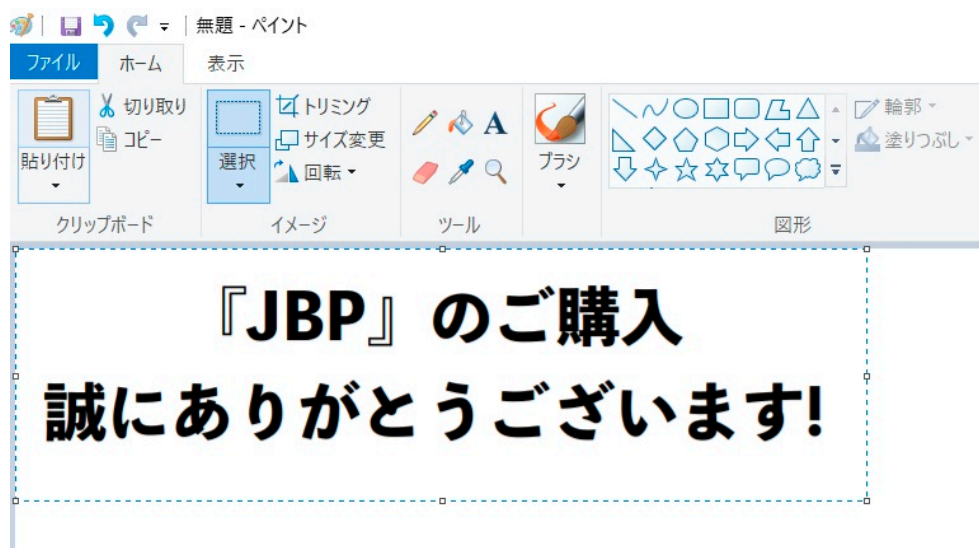
はじめに



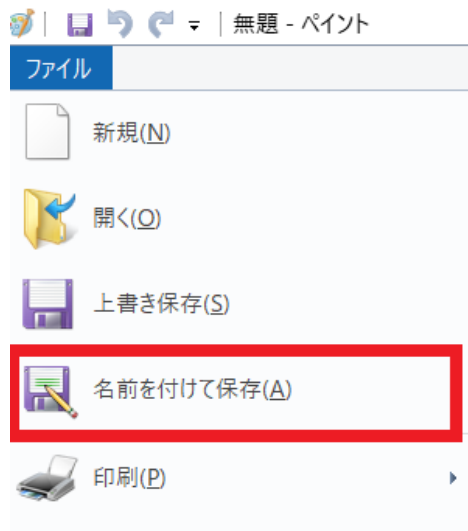
『JBP』のご購入
誠にありがとうございます!

この0カリキュラムは「自動販売機ビジネスに取り組む前の準備」を行うために用意しました。

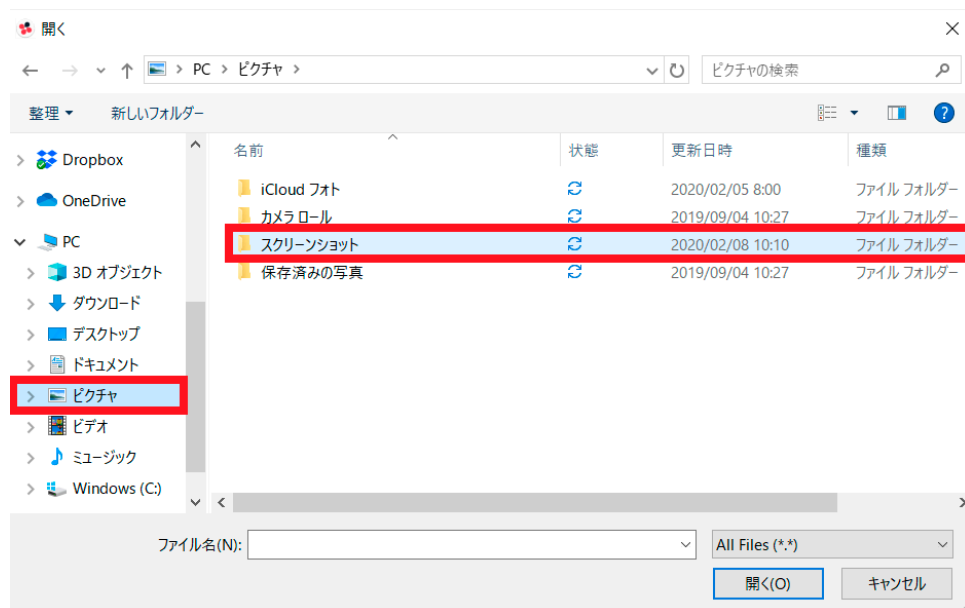
③先ほどと同じように、画像として保存したい場合は[ペイント]を開き、[貼り付け]をクリックします。



④左上の[ファイル]をクリックし、その中の[名前を付けて保存]から好きなところに画像を保存することができます。



そのままメールやチャットに添付したい場合は、**[ピクチャ]**の中の**[スクリーンショット]**というフォルダから、撮影した写真を選んでそのまま送ることも可能です。



※ペイント内では、さらにトリミング（切り取り）やサイズ変更、文字入れ等で加工をしてから画像を保存することもできます。（今回ペイントの使い方は割愛させていただきます）

※Windowsは種類によって操作方法が異なる場合があります。
（今回はWindows10での解説をしております）

■Macの方（画面全体の撮影をする場合）

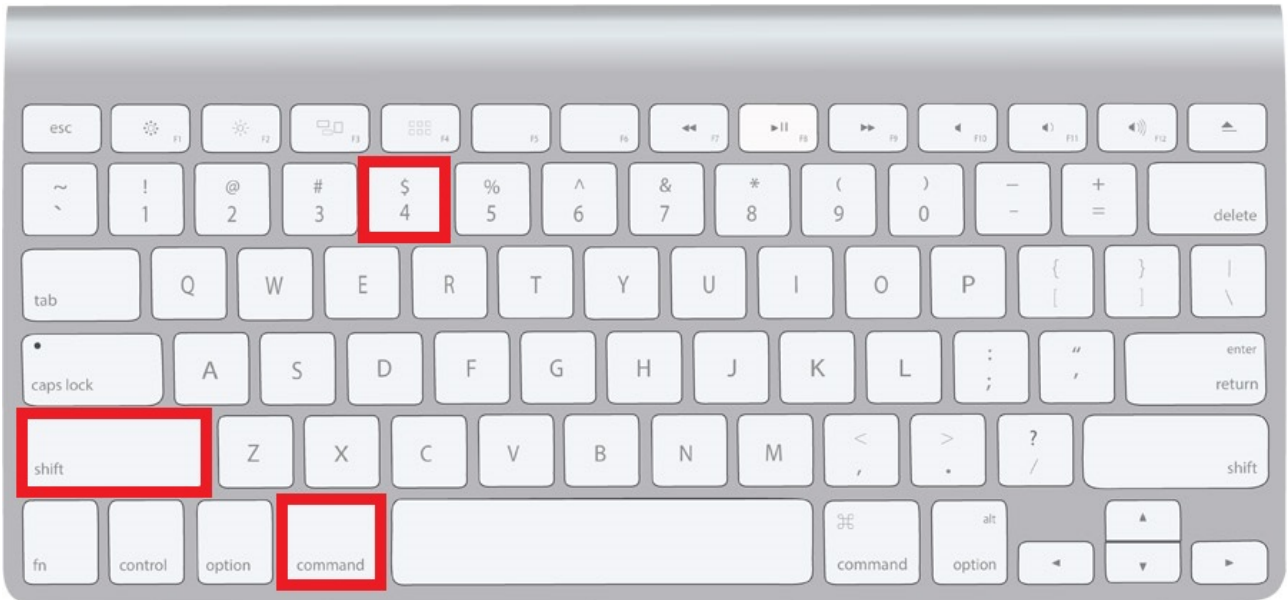
①撮影したい画面を表示し、キーボードの[shift]を押しながら[command]と[3]を押します。



②画面の隅に撮影した画像が表示されたら、その画像をクリックしてスクリーンショットを編集をすることが可能です。または、しばらくすると、スクリーンショットがそのままデスクトップに保存されます。

■Macの方（画面の一部を撮影する場合）

①撮影したい画面を表示し、キーボードの[shift]を押しながら[command]と[4]を押します。



②スクリーンショットの取り込みたい範囲の選択をします。十字架のカーソル (+) をドラッグ (左クリックをしながらカーソルを移動) して範囲を選択してみましょう。

③選択した範囲のスクリーンショットを撮るには、マウスまたはトラックパッドのボタンから指を放します。

④画面の隅に撮影した画像が表示されたら、その画像をクリックしてスクリーンショットを編集をすることが可能です。または、しばらくすると、スクリーンショットがそのままデスクトップに保存されます。

「スクリーンショット」の解説動画はこちら



クリックして動画を観る

6. タブ（ページ）を開く

インターネットで、新しくページを開きたいときに行う動作です。

<マウスを使用する場合>

①すでに使用しているタブの右側に[+]のマークがありますので、そこにカーソルを合わせクリックします。



②[新しいタブ]が開きます。



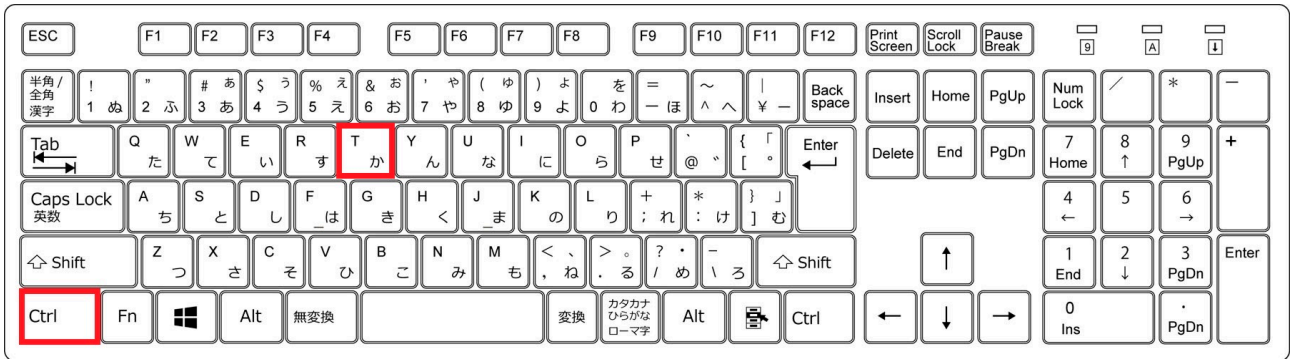
<ショートカットキーを使用する場合>

Windows : **ctrl + T**

Mac : **command + T**

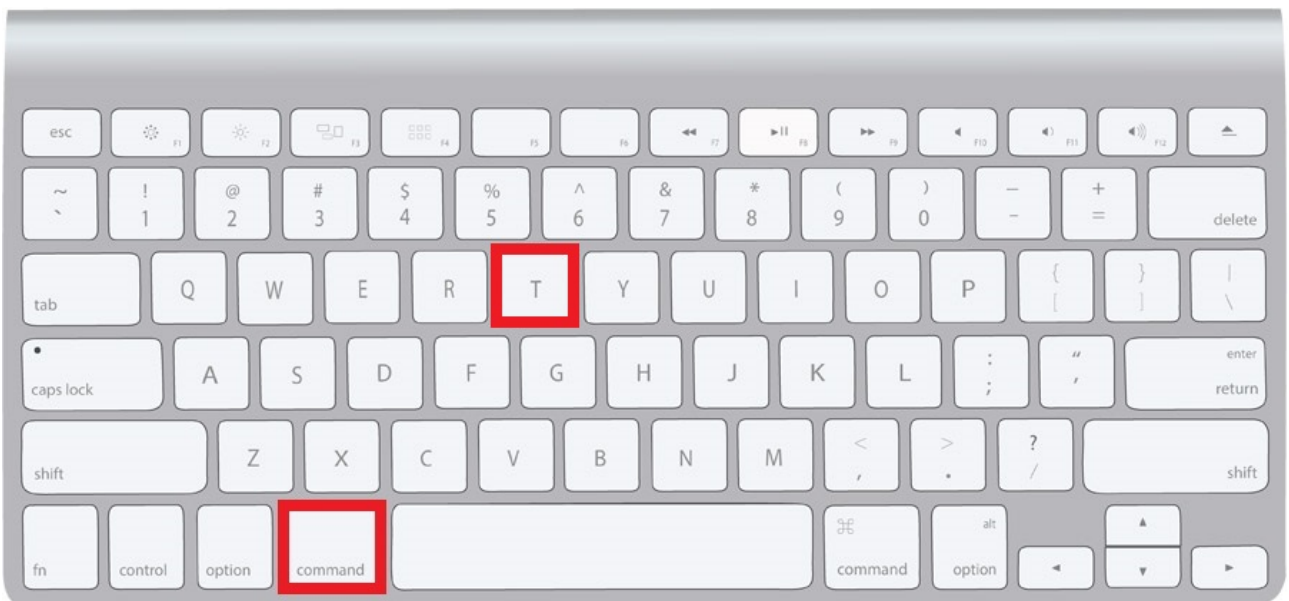
■Windowsの方

①すでに使用しているページ上でキーボードの[ctrl]を押しながら[T]を押すと、新しいタブが自動的に開きます。



■Macの方

①同じように、すでに使用しているページ上でキーボードの[command]を押しながら[T]を押すと、自動的に新しいタブが開きます。



「タブを開く」の解説動画はこちら



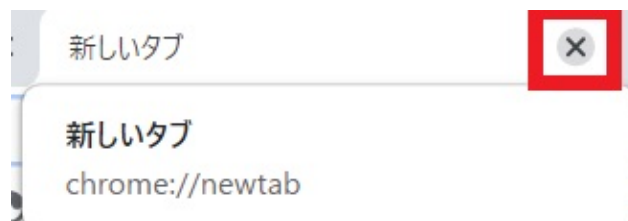
クリックして動画を観る

7. タブ（ページ）を閉じる

インターネットで、現在使用しているタブ（ページ）を閉じるときに行う動作です。

<マウスを使用する場合>

①タブ上に[×]のマークがありますので、そこにカーソルを合わせクリックします。



②クリックしたタブは削除されます。

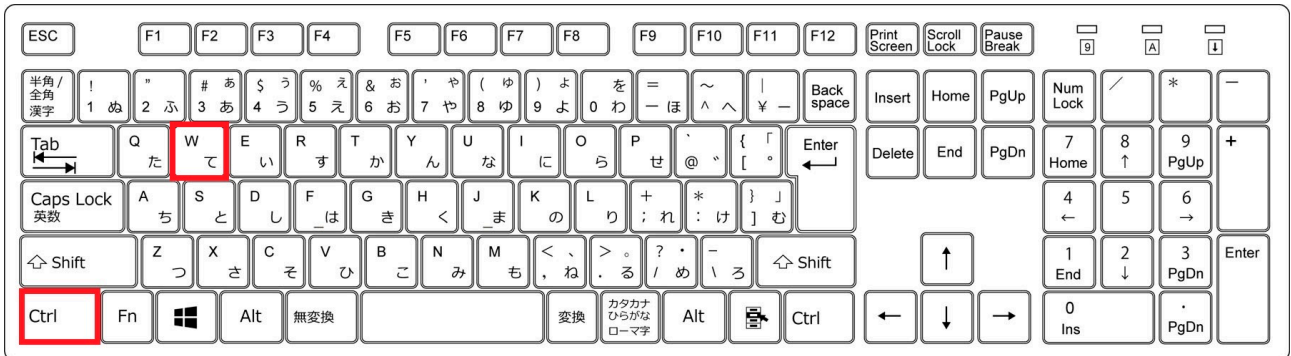
<ショートカットキーを使用する場合>

Windows : **ctrl + W**

Mac : **command + W**

■Windowsの方

①現在使用しているページ上でキーボードの[ctrl]を押しながら[W]を押すと、使用しているタブが自動的に閉じます。



■Macの方

①同じように、すでに使用しているページ上でキーボードの[command]を押しながら[W]を押すと、使用しているタブが自動的に閉じます。



「タブを閉じる」の解説動画はこちら



クリックして動画を観る

8. 検索

ページ内にその言葉が有るか、無いか。
有るとしたら、ページ内のどこに有るのかを一発で調べる
事ができます。

例えば、JBPのカリキュラムの中で「インターネットビジネス」という言葉がどこに有るのかを調べる時、文章をスクロールしながら目で追って探すと思いますが、それを一発で見つける事ができます。

※「8. 検索」では、マウスでの操作がありませんので、ショートカットキーでの使い方のみ説明していきます。

<ショートカットキーを使用する場合>

Windows : **ctrl + F**

Mac : **command + F**

■Windowsの方

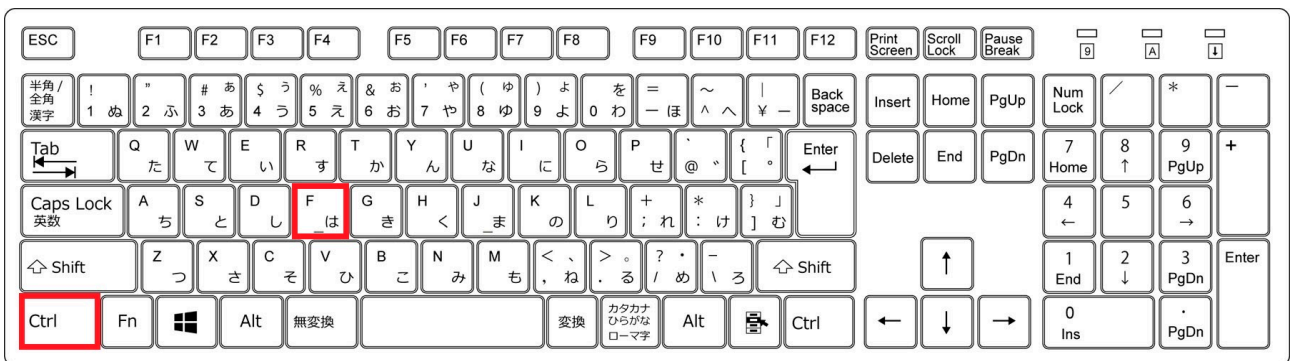
①調べたい言葉を選択します。

(今回は「インターネットビジネス」という言葉を調べてみます)

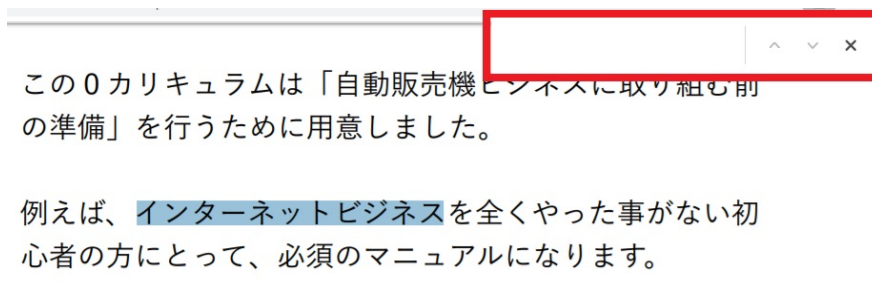
この0カリキュラムは「自動販売機ビジネスに取り組む前の準備」を行うために用意しました。

例えば、インターネットビジネスを全くやった事がない初心者の方にとって、必須のマニュアルになります。

②選択した状態で、キーボードの[ctrl]を押しながら[F]を押します。



③検索ウィンドウが出てきました。（赤枠部分です）



④検索ウィンドウに、先ほど選択した調べたい言葉を入れ[enter]キーを押すと、表示されているページ内に検索した言葉がいくつあるかと、その場所が出てきます。



↑画像の場合は、このページ内に「インターネットビジネス」という単語が、「3つある」ということになります。

また、赤枠内の三角部分をクリックするとその言葉がある場所に飛ぶことができます。

■Macの方

①調べたい言葉を選択します。

この0カリキュラムは「自動販売機ビジネスに取り組む前の準備」を行うために用意しました。

例えば、**インターネットビジネス**を全くやった事がない初心者の方にとって、必須のマニュアルになります。

②選択した状態で、キーボードの[command]を押しながら[F]を押します。



③選択した言葉を検索することができます。

「検索」の解説動画はこちら



クリックして動画を観る

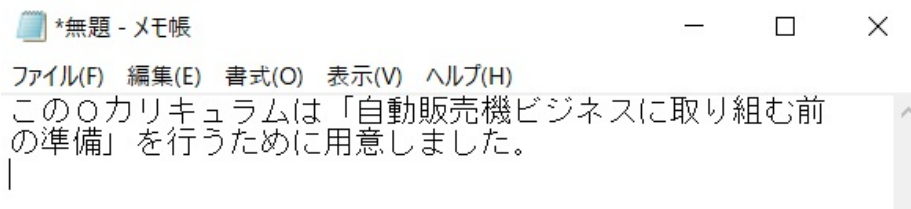
9. 直前の動作を取り消す

直前に行った動作を取り消すこと（最初の状態に戻すこと）ができます。

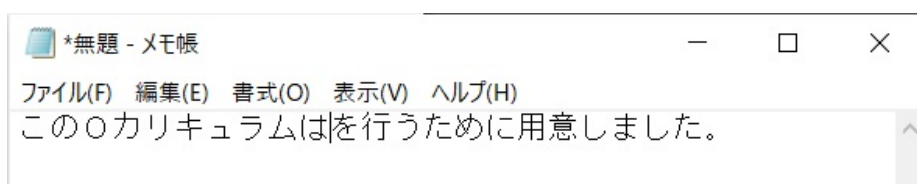
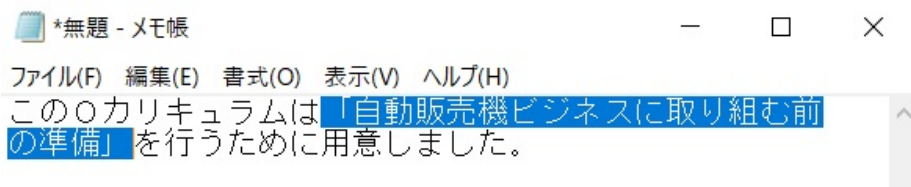
今回は、誤ってデリート（削除）してしまった動作を取り消す方法を例に挙げて解説していきます。

<マウスを使用する場合>

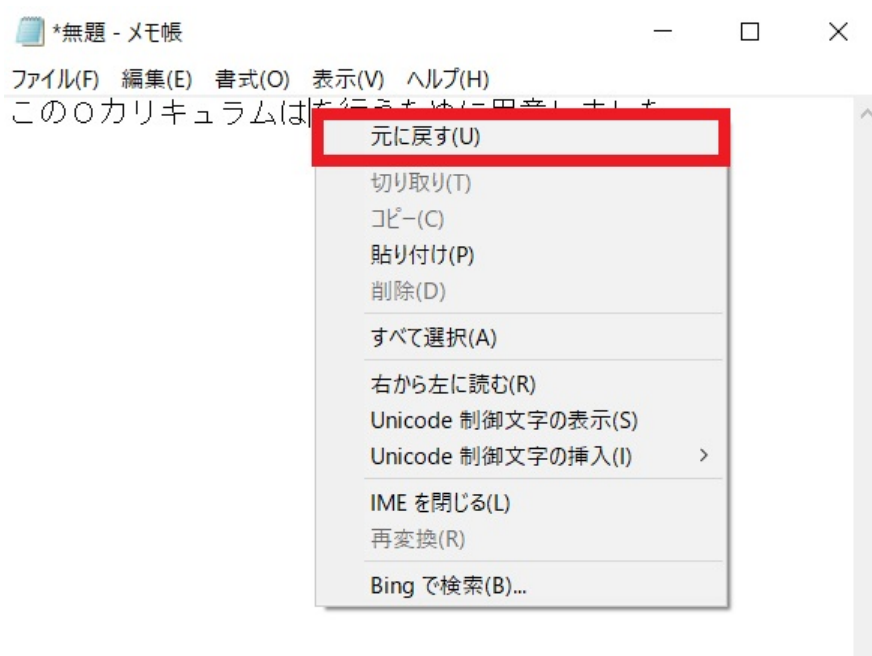
①下記画像が元の状態です。



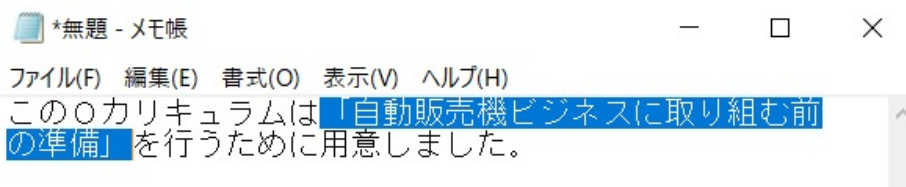
②青色の部分削除した状態が下記2枚目の画像になります。



③ここから削除してしまった動作の取り消しを行います。
削除直後の状態で右クリックをし、出てきた項目から[元に戻す]を左クリックします。



④無事に削除する前の状態に戻りました。



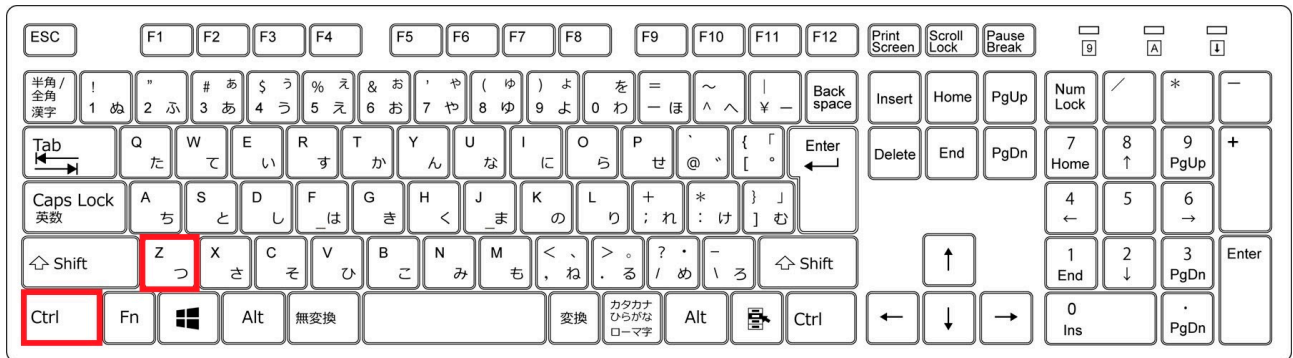
<ショートカットキーを使用する場合>

Windows : **ctrl + Z**

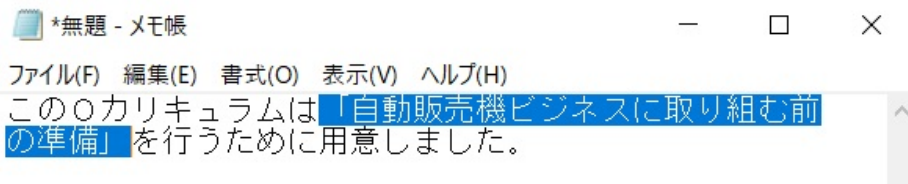
Mac : **command + Z**

■Windowsの方

- ①誤って削除してしまった直後に、キーボードの[ctrl]を押しながら[Z]を押します。



- ②削除した動作が取り消され、元の状態に戻ります。

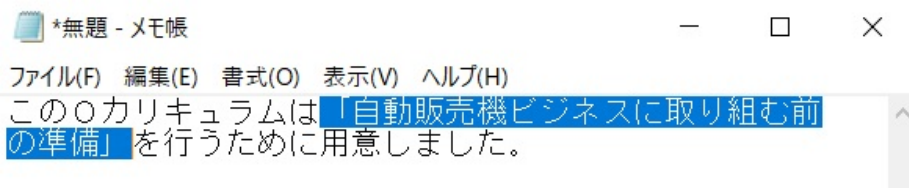


■Macの方

- ①誤って削除してしまった直後に、キーボードの[command]を押しながら[Z]を押します。



②削除した動作が取り消され、元の状態に戻ります。



「直前の動作を取り消す」の
解説動画はこちら



クリックして動画を観る

10. 取り消しした動作を取り消す

9で行った「直前の動作を取り消す」動作を取り消す（元に戻す）ことができます。

先ほどの例で言うと、誤って削除してしまったため削除前の状態に戻したが、やっぱり削除した状態に戻したいという場合になります。

少しややこしいですが、簡単にお伝えすると、2つ前の状態に戻すイメージです。

1つ目の動作：デリート（削除）

↓

2つ目の動作：削除前の状態に戻す

↓

今回の動作：「1つ目の動作」に戻す（削除した状態）

※ここでは、マウスでの操作がありませんので、ショートカットキーでの使い方のみ9の例を使用して説明していきます。

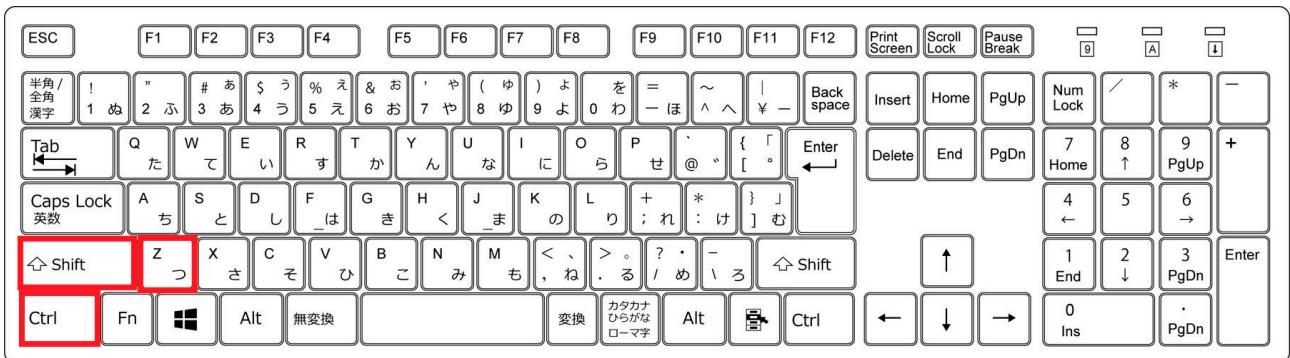
<ショートカットキーを使用する場合>

Windows : **shift** + **ctrl** + **Z**

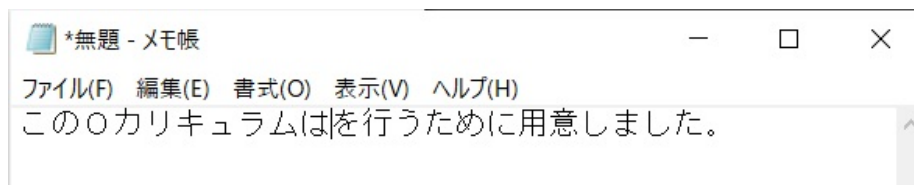
Mac : **shift** + **command** + **Z**

■Windowsの方

①削除した動作を元に戻した状態（9を参考にしてください）のまま、キーボードの[shift]を押しながら[ctrl]と[Z]を同時に押します。



②1つ目の動作（削除された状態）に戻ります。

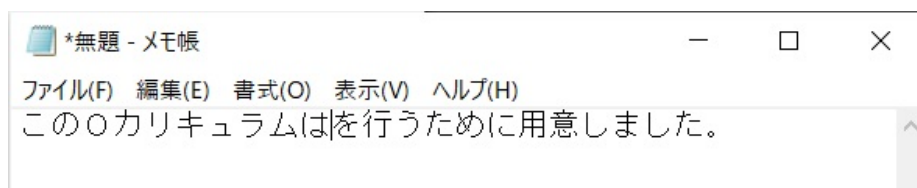


■Macの方

①削除した動作を元に戻した状態（9を参考にしてください）のまま、キーボードの[shift]を押しながら[command]と[Z]を同時に押します。



②1つ目の動作（削除された状態）に戻ります。



「取り消しした動作を取り消す」の
解説動画はこちら



クリックして動画を観る

「便利なショートカットキー一覧」については、以上になります。是非活用してみてくださいね。